

達成度管理シート

第4回

2023年 4月 ×日

研修生（育成対象者）	メンター	研修担当教員（参画機関）
------------	------	--------------

研修部カリキュラム（基礎科目：第4クール） 第4クールの目標：専門分野と統計学が融合した講義（15コマ）ができる

A：統計ベースライン特習IV	
到達目標	統計基盤知識欠落箇所を標準教材で修得する 統計検定準1級または1級程度の統計基礎知識を修得する 講義手法を修得する
講義形態	メンターとのグループ研修
研修時間	グループ研修：適宜
講義計画	グループ研修において、統計検定準1級または1級程度の知識習得を目指し学習をすすめる
テキスト等	第1クール、第2クールで示した必須テキストに、オンライン講義やメンターから指定されたテキストを加える。（以下は例である） Introduction to Time Series Modeling with Applications in R. Genshiro Kitagawa.
研修生の目標	統計学を専門分野の学問に活かす 統計検定準1級程度の統計学の内容の全容を理解し応用する 基本的な講義の方法を模索する

B：統計教育力育成演習IV	
到達目標	専門分野の修士院生等を対象とする講義手法を修得する
講義形態	コンソーシアム公開模擬講義
研修時間	1コマ（質疑を含模擬講義60分）の実習
講義計画	1. 研修生・アシスタント・メンター等での講義研究 2. 講義準備のためのシラバス作成と教材作成 3. コンソーシアム公開模擬講義の実施，振り返り，改善
テキスト等	メンターにより指定
研修生の目標	専門分野と統計学が融合した講義（15コマ）ができる

C：統計研究力強化演習Ⅳ	
到達目標	専門分野の修士院生等を対象とする講義方法および研究指導を修得する第3クールまでの成果を活かした参画機関におけるFD活動
講義形態	参画機関でのFD活動
研修時間	参画機関により決定
講義計画	1. 各参加機関のFD活動計画にのっとりFD活動を実施 2. 研究指導のためのシラバス作成と教材作成など
研修生の目標	参画機関で求められている事に対応する

個別科目	
選択予定の科目： コンサルテーション演習 教材開発演習 共同研究演習	
到達目標	将来のキャリアに関わる教育・研究等を行う 第3クールまでの成果を活かした教育・研究等を行う 研修生全員が参加する教材開発を行う
講義形態	メンターの助言のもと教育・研究基盤を構築する
研修時間	1年～1年半（まとめのクール）
講義計画	メンターの助言のもと各自計画する
研修生の目標	教育・研究のバランスの取れた人材になる

<ul style="list-style-type: none"> ・研修生の到達目標（個別科目の内容も含めて記載）
<ul style="list-style-type: none"> ・メンターからのアドバイス
<ul style="list-style-type: none"> ・研修担当教員（参画機関）からの意見